

製品名: IL8 (6Z6) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12568**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	11kDa

抗原情報

遺伝子名	CXCL8
別名	CXCL8; GCP1; Granulocyte chemotactic protein 1; IL8; Inteleukin 8; LECT; LUCT; LYNAP; MDNCF; MONAP; NAF; NAP1; Neutrophil activating protein 1; SCYB8; TSG1;
遺伝子 ID	3576.0
SwissProt ID	P10145
免疫原	ヒト IL8 の合成ペプチド

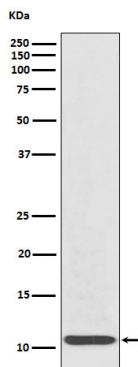
背景

IL-8 は、好中球、好塩基球、T細胞を誘引する走化性因子ですが、単球は誘引しません。また、好中球の活性化にも関与しています。IL-8 は、好中球、好塩基球、T細胞を誘引する走化性因子ですが、単球は誘引しません。また、好中球の活性化にも関与しています。炎症刺激に反応して、いくつかの細胞種から放出されます。IL-8(6-77)は好中球活性化に対して5~10倍の活性を示し、IL-8(5-77)は好中球活性化に対する活性がさらに高く、IL-8(7-77)はIL-8(1-77)と比較してCXCR1 受容体およびCXCR2 受容体に対する親和性がそれぞれ高いことが知られています。

研究分野

免疫学

画像データ



IL8 組み換えタンパク質細胞溶解物中のIL8 発現のウエスタンブロット分析。